

# 学習履歴を用いた学習行動の可視化の取り組み — 横浜国立大学における日常的な学生支援 —

横浜国立大学情報基盤センター  
徐 浩源

## [Abstract]

横浜国立大学は、授業支援システム(ラーニングマネジメントシステム:LMS)を導入して教員の授業活動及び学生の学習活動の支援を行っている。そこでシステムの中で自然発生した利用者の日常的な活動履歴が記録されているため、これらの利用記録と学習履歴のデータを分析することにより、学生の学習行動量を見ることが可能だと考える。

本報告では本学における授業支援システムにある利用記録の解析と可視化の試みについて説明を行う。また可視化により、授業担当教員が学生の集団または個別の学習行動量と学習状況を把握できること、並びに学生が自分の学習状況などを確認できることに関する富士通との研究結果を紹介する。

## [Keyword]

授業支援システム、LMS、学習履歴、ログ解析、可視化

## [報告目次]

- <はじめに>
  - ・ 自己紹介
- <横浜国立大学の紹介>
  - ・ 横浜国立大学の位置
  - ・ 横浜国立大学の沿革と組織
  - ・ IT マネジメント組織
  - ・ 情報基盤センターと使命
  - ・ 全学の情報化グランドデザイン
- <授業支援システムについて>
  - ・ 授業支援システムの機能
  - ・ 授業支援システムの構成
  - ・ 授業支援システム導入経緯
  - ・ 授業支援システムの運用
  - ・ LMS 利用講義数
  - ・ LMS 利用教材数
  - ・ 2011 年度の各学部の LMS 利用状況
  - ・ 授業単位での管理
  - ・ 利用できる教材
  - ・ 細かい設定機能
  - ・ テスト結果の確認
  - ・ 総合成績の自動計算
  - ・ 出席管理
  - ・ 運用に合わせた柔軟な設定
- <学習行動見える化について>
  - ・ 教育環境の動向
  - ・ 授業支援システムのログの状況
  - ・ 学習行動可視化の概要
  - ・ 学習行動可視化の期待効果
  - ・ 研究のプロセス
  - ・ 学習行動指標値の検討
  - ・ 指標値の定義
  - ・ 検証する学習行動の範囲の定義
  - ・ 行動特性調査
  - ・ 学習行動の列挙
  - ・ 学習行動の数値化
  - ・ 学習行動可視化プロトタイプ概要
  - ・ 学習行動可視化 検証サンプル授業概要
  - ・ 有効性評価
  - ・ 学習行動可視化の利活用方法
  - ・ 【参考】 CoursePower 学習行動可視化機能
- <学習行動可視化の今後の取り組み>
  - ・ 今後の取り組み
- <横浜国立大学の今後の取り組み>
  - ・ 横浜国立大学の今後の取り組み
  - ・ 学習行動可視化以外の取り組み